

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 28 年 10 月 13 日 (2016.10.13)

【公表番号】特表 2015-530042 (P2015-530042A)  
 【公表日】平成 27 年 10 月 8 日 (2015.10.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2015-063  
 【出願番号】特願 2015-528696 (P2015-528696)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 16/32 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 16/32

H 0 4 W 88/06

H 0 4 W 72/04 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 8 月 23 日 (2016.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の媒体アクセス制御 (M A C) インスタンスを使用して動作するためのワイヤレス送受信ユニット (W T R U) のための方法であって、

前記 W T R U が、第 1 の M A C インスタンスを介して無線リソース制御 (R R C) 接続を確立するステップと、

前記 W T R U が、前記第 1 の M A C インスタンスを介して R R C 接続再構成メッセージを受信するステップであって、前記 R R C 接続再構成メッセージは、前記 R R C 接続の第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた 1 つまたは複数のセルを前記 W T R U が追加または修正するための構成を備え、前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの各々は、共通のタイプの無線インターフェースに適用されるための別々の物理レイヤ構成に関連付けられ、前記 R R C 接続についての各シグナリング無線ベアラ (S R B) は、前記第 1 の M A C インスタンスにマッピングされ、前記 R R C 接続再構成メッセージは、少なくとも 1 つのデータ無線ベアラ (D R B) が前記第 2 の M A C インスタンス上での使用のために構成されたことを示す、ステップと、

前記 W T R U が、前記第 2 の M A C インスタンスをアクティブ化するステップと、

前記 W T R U が、前記第 2 の M A C インスタンスをアクティブ化することに基づいて、前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた前記 1 つまたは複数のセルのうちの少なくとも 1 つの制御チャネルを監視するステップと

を備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの D R B は、前記第 2 の M A C インスタンスを介する使用のために確立された新たな D R B を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの D R B は、前記第 1 の M A C インスタンスに以前にマッピングされた D R B を備え、前記 R R C 接続再構成メッセージは、前記第 1 の M A C インスタンス

に以前にマッピングされた前記 D R B を前記第 2 の M A C インスタンスに関連付け始めるように前記 W T R U をトリガすることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記再構成メッセージは、前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた前記 1 つまたは複数のセルについての複数の無線リソース管理 ( R R M ) 構成を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記共通のタイプの無線インターフェースは、進化型ユニバーサルモバイルテレコミュニケーションシステム ( U M T S ) 地上無線アクセス ( E - U T R A ) U u インターフェースを備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの各々は、別々の無線リンク制御 ( R L C ) エンティティにマッピングされることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスは、少なくとも 1 つの共通のパケットデータコンバージェンスプロトコル ( P D C P ) エンティティを共有することを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの各々は、それぞれのプライマリセル、および、 1 つまたは複数のそれぞれのセカンダリセルに関連付けられることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記 R R C 接続のためのネットワーク R R C エンティティは、前記第 1 の M A C インスタンスに対応するピアエンティティ M A C インスタンスを含むサーバサイトに位置することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた前記 1 つまたは複数のセルのうちの少なくとも 1 つの、 1 つまたは複数の測定を実行するステップと、

前記第 1 の M A C インスタンスを介して前記 1 つまたは複数の測定を報告するステップと

をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

ワイヤレス送受信ユニット ( W T R U ) であって、

第 1 の M A C インスタンスを介して無線リソース制御 ( R R C ) 接続を確立し、

前記第 1 の M A C インスタンスを介して R R C 接続再構成メッセージを受信し、前記 R R C 接続再構成メッセージは、前記 R R C 接続の第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた 1 つまたは複数のセルを前記 W T R U が追加または修正するための構成を備え、前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの各々は、共通のタイプの無線インターフェースに適用されるための別々の物理レイヤ構成に関連付けられ、前記 R R C 接続についての各シグナリング無線ベアラ ( S R B ) は、前記第 1 の M A C インスタンスにマッピングされ、前記 R R C 接続再構成メッセージは、少なくとも 1 つのデータ無線ベアラ ( D R B ) が前記第 2 の M A C インスタンス上での使用のために構成されたことを示し、

前記第 2 の M A C インスタンスをアクティブ化し、

前記第 2 の M A C インスタンスをアクティブ化することに基づいて、前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた前記 1 つまたは複数のセルのうちの少なくとも 1 つの制御チャネルを監視する

ように構成されたプロセッサを備えたことを特徴とする W T R U 。

【請求項 12】

前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの各々は、前記 W T R U についての少なくとも 1 つの共通のパケットデータコンバージェンスプロトコル ( P D C P ) インスタンスに関連付けられることを特徴とする請求項 1 1 に記載の W T R U 。

【請求項 1 3】

前記プロセッサは、前記第 1 の M A C インスタンスまたは前記第 2 の M A C インスタンスを介して送信されることになる P D C P パケットを暗号化するための同一のセキュリティキーを利用するようにさらに構成されることを特徴とする請求項 1 2 に記載の W T R U 。

【請求項 1 4】

前記プロセッサは、前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの各々に対して異なる B E A R E R パラメータを使用するようにさらに構成されることを特徴とする請求項 1 3 に記載の W T R U 。

【請求項 1 5】

前記第 2 の M A C インスタンスに対する送信を暗号化するために使用されるそれぞれの B E A R E R パラメータは、前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられたレイヤ識別に基づいて決定されることを特徴とする請求項 1 4 に記載の W T R U 。

【請求項 1 6】

前記第 1 の M A C インスタンスは、前記共通のタイプの無線インターフェースの第 1 の構成を使用して、第 1 のサービングサイトに関連付けられたセルにアクセスするように構成され、および、前記第 2 の M A C インスタンスは、前記共通のタイプの無線インターフェースの第 2 の構成を使用して、第 2 のサービングサイトに関連付けられたセルにアクセスするように構成されることを特徴とする請求項 1 1 に記載の W T R U 。

【請求項 1 7】

前記少なくとも 1 つの D R B は、前記第 1 の M A C インスタンスおよび前記第 2 の M A C インスタンスの間で分けられる論理チャネルにマッピングされることを特徴とする請求項 1 1 に記載の W T R U 。

【請求項 1 8】

前記プロセッサは、前記第 2 の M A C インスタンスへの接続をアクティブ化することに基づいて、前記第 1 の M A C インスタンスに関連付けられた少なくとも 1 つのベアラを非アクティブ化するように構成されることを特徴とする請求項 1 1 に記載の W T R U 。

【請求項 1 9】

前記プロセッサは、前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた少なくとも 1 つのセルを測定し、および、前記測定に基づいて前記少なくとも 1 つのセルを自立的にアクティブ化することを決定するようにさらに構成されることを特徴とする請求項 1 1 に記載の W T R U 。

【請求項 2 0】

前記プロセッサは、少なくともランダムアクセスチャネル ( R A C H ) プロシーダを使用して、前記第 2 の M A C インスタンスに関連付けられた前記 1 つまたは複数のセルをアクティブ化するように構成されることを特徴とする請求項 1 1 に記載の W T R U 。